

## 市内の感染拡大と特別警報に対する市長メッセージ

8月2日、宇城市内で初めて新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されましたが、8月4日には加えて5名の感染も確認され、現時点で、市内における感染者数の合計は6名となりました。

県内他市でも感染が拡大していることから、8月4日、熊本県のリスクレベルが最高の「レベル4 特別警報」に引き上げられました。

第2波が宇城市内まで到達したことは、これまでで最大の危機感を持って対応すべき事態であり、市が一丸となって感染拡大防止策を一層強化する必要があります。

市民の皆様には引き続き、

- ・職場等におけるマスクの着用
  - ・(1) うがい (2) 手洗い (3) 咳エチケットを励行すること
  - ・「3密(密閉空間・密集場所・密接場面)」を回避すること
  - ・不要不急の外出と、不要不急の県境を越えた移動を自粛すること
  - ・県外在住の親戚等へ、お盆期間等の帰省を控えるよう呼びかけること
  - ・高齢者、基礎疾患を有する方及びその家族は、外出の際に感染防止対策を特に徹底すること
  - ・日常生活の様々な場面における基本的な感染症対策を徹底すること
  - ・「新しい生活様式」を徹底すること
  - ・感染防止対策のできていない「特定の飲食店」の利用を自粛すること
- を強くお願いします。

特に、「3密のあるところ」「感染が流行しているところ」「不要不急の県境を越えた移動」は、特段の自粛をお願いします。

今、真に必要なことは、皆様一人ひとりの「うつらない」「うつさない」ための自衛行動により、大切なひとの日常生活と健康、ひいては命を守ることです。

感染者やそのご家族への不当な扱いや嫌がらせ、誹謗・中傷は許されることではありません。

くれぐれも、不確かな情報に惑わされることなく、お互いの人権を尊重し、熊本県や宇城市が発表する正確な情報に基づき冷静な行動をお願いします。

市でも、感染拡大防止に全力を挙げ、なおかつ地域経済の回復に引き続き取り組んで参ります。また、市民の皆様迅速に情報を伝達するため、ホームページ等で情報発信を行ってまいります。

市を挙げてこの危機を乗り越えるべく、皆様のご協力をお願いいたします。

令和2年8月5日

宇城市新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長 宇城市長

守田憲史